

# 履歴書

平成 \*\* 年 \* 月 \* 日現在

ふりがな てんしょく いたろう	男・女 男
氏名 <b>転職 医太郎</b>	印
生年月日 昭和 26 年 * 月 ** 日 (満 60 歳)	
ふりがな おおさかしきたくみなみりまち	みなみりまちよだ

写真を貼る位置  
写真を貼る必要がある場合  
1.縦36~40mm  
横24~30mm  
2.本人単身胸から上  
3.裏面にのりづけ  
4.裏面に氏名記入

現住所 〒 530-0054

大阪市北区南森町2-2-2 南森町千代田ビル9F

自宅電話 06-6311-2377	携帯電話 090-0000-0000
----------------------	-----------------------

年	月	学歴・職歴(各別にまとめて書く)
学歴		
昭和45	3	私立〇〇高等学校 特進科 卒業
昭和45	4	〇〇大学医学部 医学科 入学
昭和51	3	〇〇大学医学部 医学科 卒業
職歴		
昭和51	4	〇〇大学医学部 整形外科教室 入局
昭和51	4	〇〇大学医学部附属病院 入職 (整形外科 研修医)
昭和53	4	国立〇〇病院 入職 (整形外科 医師)
昭和58	4	市立〇〇総合病院 入職 (整形外科 医長)
昭和61	4	医療法人〇〇会 〇〇病院 入職 (整形外科 医長)
平成4	4	〇〇市民病院 入職 (整形外科 部長)
平成10	12	〇〇市民病院 退職
平成10	12	〇〇大学医学部 整形外科教室 退局
以下、個人で就職		
平成11	1	医療法人〇〇会 〇〇病院 入職 (整形外科 副院長)
現在に至る		以上

医局の人事異動など、  
転勤先が多く、休業期間が無い場合は、退職の記載を省略するのもひとつの方法です。

年	月	学歴・職歴(各別にまとめて書く)

医師免許取得年月日	昭和 51 年 4 月 * 日	医籍番号	*****
-----------	-----------------	------	-------

年	月	学会認定資格・博士号など
		日本整形外科学会専門医
		日本整形外科学会脊椎脊髄病医
		日本リウマチ学会専門医
		日本リハビリテーション医学会専門医
		介護支援専門員

業績において発表論文が多数有る場合や、自己PRについては、「履歴書とは別に、「職務経歴書」を作成するとより丁寧な印象となります。

業績(論文、口頭発表など)  
第66回日本〇〇学会「〇〇の〇〇について」, 邦文原著「〇〇検査法テクニック」2008年7月, 第88回日本〇〇学会「〇〇が〇〇した一例」

志望動機、自己PRなど  
長年、整形外科医として地域医療への貢献及び、後進への指導やメディカル教育など、人材育成にも心血を注いできたと自負しております。定年を機に、急性期における臨床医としては第一線からの引退を考えておりますが、これからも地域医療への貢献、そして後進への教育・指導による人材育成を致したく、院長職として求人されている貴院に応募致します。

趣味・特技・好きなスポーツ(学生時代に諸擧していたクラブなど)  
大学時代は漕艇(ボート)部でキャプテンをしておりました。

本人希望欄(給料・職種・勤務時間・その他についての希望など)  
貴院の就業規則に従いますが、当直業務の免除を希望いたします。  
また、年俸については貴院の募集要項に御座いました2200万円以上を希望します。

通勤時間	約 1 時間 0 分	扶養家族数 (配偶者を除く)	0 人	配偶者	有	配偶者の扶養義務	有
------	------------	-------------------	-----	-----	---	----------	---